

4つのき

〒525-0059 草津市野路9丁目6番12号 TEL 563-1271 FAX 563-1306

緊急事態宣言で始まった2学期でしたが、残すところあとわずかになりました。締めくくりをしっかりと来年につなぎたいと思います。

11月は人権学習を大切に取組んできました。「みんなが安心してすごせる玉川小学校」をテーマに11月22日から26日までを玉川小学校人権週間としました。毎朝、人権放送を聞き、

学級で話し合いました。そして自分に何ができるかを考えました。最終日にはリモートで「人権

集会」を開き、各学年の取組や学んだことを発表しました。自分の言葉で

しっかりと話すことができました。熱いメッセージはきっと全校の子どもたち

の心に響いたと思います。校長の話では、子どもたちの頑張っている姿を

伝え、みんなの個性を認め合いながら、優しさいっぱい玉川小学校にしよう

と話しました。一人ひとりが玉川小学校をつくっていくという意識を持ってほしいと伝えました。



11月5日にはPTA人権教育講演会を開催しました。「正しく知ろう ともに学ぼうLGBT」というテーマのもとLGBTの方々5名による

座談会形式でお話いただきました。会場に集

まってくくださった方や、オンラインで聴講して

くださった方もありました。話を聞きながら周

りの大人は、子どもが自分らしく成長できるよう見守ることが大切だと改めて思いました。「あなたはあなたのままでいいんだよ」と伝え続けたいです。

3年生の総合的な学習では、盲導犬との出会いや、ボッチャ体験、車いすバスケット体験などを通

して、いろいろな生き方や考え方に触れ、精いっぱい生きておられる姿から、自分を見つめる学習を

しました。机上の学習だけではなく、体験を通して感じて考えることが大切だと考えます。





11月18日に4年生が「萩」の植樹をしました。ここ野路の玉川は平安時代末期頃から、有名な歌所で日本六玉川の一つとして知られています。体育館のどん帳にも「野路の玉川」の絵が描かれています。きれいな清らかな川が流れていて、萩が咲いています。

「明日もこむ 野路の玉川萩こえて 色なる波に月宿りけり」と源俊賴が詠んだように、秋にはあたり一面に萩の花が咲き誇り往來の旅人を楽しませたようです。このことから「萩の玉川」とも呼ばれ、玉川小学校の名前の由来にもなっています。萩の花を植えて復活させようと、玉川小学校にも植樹することになりました。

地域の方の協力を得て、萩を学校の敷地内に植え、2年後には花をつけた萩が運動場を彩ってくれることを楽しみにしています。



どうとくか じかん 道徳科の時間

とも じぶん たいせつ ところ そだ 友だちも自分も大切に作る心を育てよう



道徳科の内容項目は、低学年で19項目、中学年で20項目、高学年で22項目にまとめられています。最も指導の適時性のある内容項目を学年段階ごとに精選し、重点的に示したものです。

本校では内容項目の『主として人との関りに関すること』を重点にし、中でも「親切、思いやり」を中心に取り組んでいます。

低学年は「身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。」

中学年は「相手のことを思いやり、進んで親切にすること。」

高学年は、「誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立つて親切にすること。」が学習指導要領に内容として明記されています。自分も友達も大事にする子に育ててほしいです。